

18日には「放課後のほらっぱ」展、名古屋市美術館会場で、イベントが3つ同時開催されました。名古屋市美術館中がちょっとした文化祭のような感じです。

まず、一階のカフェステラでは、安藤正子さんと加藤美佳さんが「ほらっぱ一日カフェ」をプロデュースされました。カフェの内装からレシピまで、お二人の感性が活かされた可愛らしいものになっています。





↑ネコのライスのハヤシライスに、ハリネズミのスイートポテトなどなど。どちらもあっという間に  
完売です。



↑風船などで飾り付けられた店内は12時にはすでに満席に！

地下一階のスペースでは、櫃田珠実さんによる「はらっぱフォトバッジ、バッチ・ゲー！」。出展作品の好きな部分を誰でも数分でバッジにできちゃうこの企画、どの方もバッジを手に笑顔です。バッジは、この展覧会ならではのレアアイテムになるかも・・・。

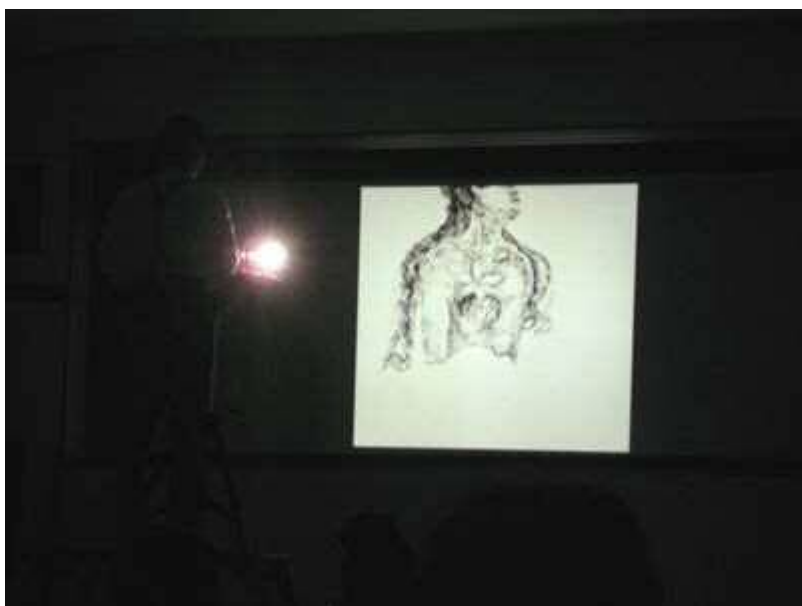


↑ここから好きなイメージを切り出します。快くオッケーを出してくださった出展作家さん達に感謝！



↑出来上がり。いろんなバッジが出来ました。

そして二階の講堂では「幻灯会」が午後二回行われました。設楽知昭さんが映し出す《透明壁画・人工夢》のスライドを、みんなで床に座って眺めます。どこか奇妙な室内風景や逆さまの人の姿がほのぐらい中に次々と現れると、謎めいた雰囲気は講堂全体が包まれました。



↑無言のままイメージのみが現れていきます。《透明壁画・人工夢》のオリジナルは愛知県美術館に展示中です。

名古屋市美術館会場は、この18日がはらっぱ展の最終日となりましたが、愛知県美術館会場は25日までやっています。各アーティストの個性が溢れ出る展示、みなさまお見逃しなく！

(FN)